令和5年度　事後評価シート

施策	10　子どもたちの可能性を伸ばす多様な教育の提供
ＫＧＩ	**①将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合　小学校** **【基準値】82.7%（令和４年）【目標値】83%** **②将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合　中学校** **【基準値】70.3%（令和４年）【目標値】71%** **③受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと感じる児童生徒の割合　小学校** **【基準値】80.4%（令和４年）【目標値】83%** **④受けた授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていたと感じる児童生徒の割合　中学校** **【基準値】75.2%（令和４年）【目標値】79%** **⑤県立高校における夢や目標を持っている生徒の割合** **【基準値】81.9%（令和４年）【目標値】84%** **⑥県立高校における生徒の教育内容満足度** **【基準値】84.7%（令和４年）【目標値】87%**

【細施策シート】

担当部局	教育委員会
施策KGI	①･②･③・④

細 施 策	10-2	**確かな学力の定着と向上**

ＫＧＩ

全国学力・学習状況調査の質問紙調査において、確かな学力の定着に関与する設問（小学校５問＋中学校５問）のうち全国平均以上の設問数の割合

KGI種別	上がると良い指標	Ｒ５年度		Ｒ６年度		Ｒ７年度		Ｒ８年度	
時点･期間	R4年度	時点･期間	R5年度	時点･期間	R6年度	時点･期間	R7年度	時点･期間	R8年度
現状値	30　%	目標値	60 %	目標値	60 %	目標値	60 %	目標値	60 %
		実績値	20 %	実績値	%	実績値	%	実績値	%
		達成率	33.33 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		判定	未達成	判定		判定		判定	

5年度		
	要因分析【必須】	えひめ版学力向上推進事業等により、児童生徒の学力向上及び教員の指導力向上に向けた様々な取組を行ってきたものの、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善が十分に進まなかった可能性があり、目標達成には至らなかった。
	改善の方向性【必須】	KGIの目標達成に向けて、確かな学力の定着・向上と、豊かな情操や道徳心を培い、自己肯定感や社会性、規範意識の向上を図る、知・徳・体のバランスのとれた児童生徒の成長を支える教育活動を充実させる。また、ICTを効果的に活用した授業改善を行うことが有効と考えられることから、EILSを含むICTの効果的な活用を促進するための新たな取組みも合わせて検討する。